

祝開校150周年



輝く今井っ子



【学校教育目標：夢や希望を見出し、未来をひらく子ども】

HPアドレス：<https://imai-e.fukuroi.ed.jp>

新年早々自然災害や事故のニュースが続きました。いつ何が起こるか分からないことを改めて実感しました。いざというときの備えの大切さを再確認しました。

いよいよ今日から3学期がスタートしました。子どもたちの表情を見ると、楽しく充実した冬休みを過ごすことができたのではないかと感じました。3学期は49日間と大変短いですが、一年間のまとめと次年度へ向けての準備をする重要な学期でもあります。一日一日を大切に、目標をもって過ごしていけるよう励ましていきたいと思ひます。保護者や地域の皆様には、変わらぬ御支援、御協力をお願いいたします。



～3学期始業式 校長の話（児童に向けて）～

あけまして、おめでとうございます。今年もよろしくお祈りいたします。3学期がスタートしました。3学期は49日しかありません。1学期が72日、2学期が79日でしたから、3学期がいかに少ない日数かということが分かると思ひます。ぼやぼやしていると、あっという間に終わってしまうかもしれません。

3学期はよく『0学期』とも言われます。なぜだか分かりますか？それは、次の学年への準備の学期だからです。3学期は今年のおまとめであり、次の学年への準備の時でもあります。この3学期に、今の学年でやるべきことをしっかりとやり切り、次の学年への新たなめあてがもてると思ひます。

さて、2学期の終業式で、各学級ごとにみんなの成長を伝えました。そこでは、どの学級も授業の中で、生活の中で、いろいろな行事の中で力をつけてきたことが分かりました。でも、それらは自分一人だけでできたものではなく、一緒に頑張る仲間や応援してくれる家族、困った時に助けてくれる先生や地域の方々のおかげでできたことなのではないかと思ひます。

今年一年のおまとめとして、自分のために力をかしてくれた全ての人に、ありがとうの気持ちを伝えることができると思ひますね。

また、来年度の準備としては、今の自分をしっかりと見つめ、どんな力が付いたのか、どんな成長をすることができたのかをハッキリとさせ、その上で自分はこれを頑張ろうという新たな目標を持つことです。

今日発表してくれた3人の人たちは自分の目標をしっかりともち、更に自分を伸ばしていこうという気持ちが伝わってきましたね。

しかし、自分を伸ばすことはそう簡単にできるわけではありません。自分を伸ばすためには、根気よくコツコツと続ける強い気持ちが必要です。

少し話は変わりますが、例えば、陸上選手は日々努力をして自分の自己新記録や世界記録に挑んでいます。みなさんはマラソンを知っていますか。マラソンは42.195kmを走る競技です。このマラソンの世界記録は今年ケニアの選手が出した2時間35秒です。この記録で走ると運動場一周を34秒で2時間以上走り続けていることになり、今年みんなが挑戦した5分間走で

言うと、約9.5周走ることになります。その速さで42km以上を走るんですから凄いです。このマラソンという競技では長いこと2時間10分を切ることができず、初めて2時間10分を切ったのは1967年です。そこから約9分を縮めるのに53年かかっています。マラソン選手はほんの数分を縮めるために挑戦し続けていることになります。

100mになるともっとすごいです。100m世界記録は2009年にウサイン・ボルトが出した9秒56です。100mを9秒台で走るなんて、10m進むのに1秒もかかっていないんですから凄いですよね。この100mも長いこと10秒の壁を突破することができず、9秒台が初めて出されたのは1968年で、その時の記録は9秒95でした。2009年に出された世界記録まで、41年間で0.39秒しか記録は伸びていないんです。ということは、世界で100mに挑戦している選手たちは0.39秒何秒かを縮めるために、コツコツと努力をし続けているということです。

100mの記録やマラソンの記録は直接みなさんには関係ありませんが、自分の目標をもち、そこに向けて努力し続けることは同じです。今の自分よりも成長した自分になることは、世界記録を出すことの価値と何ら違いはありません。

ただ、成長するには時間がかかります。簡単ではなく、苦しいことや大変なこともあります。それでも、諦めることなく『こんな自分になりたいんだ』『まだまだ自分はこんなもんじゃない』という強い思いをもち、挑戦し続けることが大切なんだと思います。

残りの日数は少ないですが、最後まで自分の決めた目標に向けてやりきることができると思います。今井小の先生方、家の人や地域の人達はそんな今井っ子を心から応援しています。これで先生のお話を終わります。

【しめ縄づくり】

昨年(2021)の12月14日(木)に5年生の子どもたちが、田んぼの楽校でしめ縄作りを行いました。しめ縄は今年収穫した稲を使い行いました。稲をねじりながら縄にしていく作業はとても難しそうでしたが、いまい保全の会のみなさんからコツを教えていただきながら作業を進めました。最後に、エビや松竹梅などの飾りを付けて、立派なお飾りが完成しました。子どもたちは、自分たちが作ったわらが、こんなすてきなお飾りになることを知り、うれしそうに家に持ち帰りました。お正月には、手作りのしめ縄が飾られたでしょうか。2月には収穫したお米を使い、収穫祭を行う予定です。

お手伝いしていただいたいまい保全の会と磐田用水の皆様、ありがとうございました



【木曜日のお話会】

毎週木曜日は、袋井市立図書館の永田詩麻さんが今井小学校図書館に勤務しています。図書館司書として、図書館を活用した授業のサポート、本の整備や貸し出しの補助、本の紹介、お話会(読み聞かせ)と様々な仕事をしてくれています。子どもたちはお話の世界を楽しんでいます。

